SONY

4-269-373-**01**(1)

スピーカー取付キット

取扱説明書

WS-32SE1B/WS-40SE1B/WS-46SE1B

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。**お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

この取扱説明書について

この取扱説明書は WS-32SE1B/WS-40SE1B/WS-46SE1B を対象としています。この取扱説明書で掲載されているイラストは WS-32SE1B のもので、ご使用の機種とは異なる場合があります。機種によって動作が異なる場合は、“WS-32SE1B のみ”と記載しています。

テレビスタンドに TV サウンドバーシステムを取り付ける際のご注意

WS-32SE1B/WS-40SE1B/WS-46SE1B スピーカー取付キットは、SA-32SE1/SA-40SE1/SA-46SE1 TV サウンドバーシステムおよび特定のテレビ機種のみを使用対象としています。その他製品におけるご使用、または指定された目的以外でのご使用は、破損またはけがの原因となることがあります。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要です。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。取り付け不備や、取り扱い不備、対応モデル以外でのご使用による事故、損傷については、当社では責任を負いません。

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電・転倒・落下などにより 死亡や大けがの原因となります。

製品を落とさない、また落下の恐れのある場所に置かない

禁止

- 取り付け工事は専門業者に依頼し、取り付けのときはお子様が近づかないようにしてください。
- 専門業者以外の人が取り付けを行なうと、製品が落ち、打撲や骨折など大 けがの原因となります。
- 専門業者以外の人が移動や取りはずしを行うと、TV サウンドバーシステムまたは TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビが落下したりして、けがや破損の原因となることがあります。また、移動や取りはずしは、必ず 2 人以上で行ってください。
- TV サウンドバーシステムまたは TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを取り付けたあとはネジなどをはずさないでください。
- 掃除やお手入れのときは、力をかけたりしないでください。製品の落下によるけがや破損の原因となります。

製品にものを置かない

禁止

- 製品にものを置かないでください。落下して、大けが、死亡などの原因となることがあります。

製品に寄りかかったり、ぶら下がったりしない

禁止

- 製品が転倒したり、落下して、大けが、死亡などの原因となることがあります。

取り付け場所に注意する

禁止

- 製品を雨や湿気にさらさないでください。水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。
- 湿気やほこり、湯気の多い場所、機械的振動の多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 火のついたロウソクや燃えやすい物を近くに置かないでください。火災を防止するために、製品から離れた所に置いてください。
- エアコンの上や下には製品を取り付けないでください。送風などで直接、風が 当たり続けたり、水もれによってぬれたりすると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

電源コードおよび接続ケーブルをはさまないようにする

禁止

- 電源コードおよび接続ケーブルを壁面にはさんだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。
- 製品を動かすときは、電源コードおよび接続ケーブルを踏まないようにしてくだ さい。電源コードおよび接続ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。

製品の通気孔をふさがない

危険

- 製品の上に布をかけて通気孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

電源コードおよび接続ケーブルを足で引っかけない

危険

- 転んだり、製品が転倒したりして、けがの原因となることがあります。

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

対応モデル以外のものに取り付けない

- WS-32SE1B/WS-40SE1B/WS-46SE1B スピーカー取付キットは、指定機器のみを対象として使用されることを意図して設計されています。対応モデル以外のものに取り付けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。
- 製品の分解・改造は行わないでください。
- 熱いものを直接製品に置かないでください。熱により変色、変形することがあります。

テレビに TV サウンドバーシステムを固定する

- TV サウンドバーシステムとテレビをしっかり固定してから、取り付けを行ないます。TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビをテレビスタンドにしっかりと固定してください。TV サウンドバーシステムとテレビを固定しないと、落下したり転倒したりして、けがの原因となることがあります。

体重をかけたり、硬いものをぶつけない

- TV サウンドバーシステムをテレビスタンドに取り付ける際には、TV サウンドバーシステムやテレビに手をついて体重をかけたり、ドライバーなどの固いものを TV サウンドバーシステムやテレビにぶつけたりしないように注意してください。

次のページへつづく

TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを移動するときは



無理に動かそうとすると、腰を痛めたり、足をけがしたりする原因になりますので、下記のことをお守りください。

- TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを動かすときは、必ずつないだ機器やコード類をはずしてから、2 人以上で行ってください。
- TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビの下に手や足をはさまないようにご注意ください。
- TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを引きずらないでください。底面の部品がはずれて、床に傷がつくおそれがあります。
- TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを動かすときは、TV サウンドバーシステム部分を持って動かさないでください。けがや破損の原因となることがあります。

設置上のご注意

- 組み立てるときは、床に傷がつくのを防ぐため、梱包材や布などを敷いてください。
- 設置場所は、堅くて平坦な床面にしてください。
- 2 人以上で行ってください。1 人で行うと腰を痛めたり、けがの原因となることがあります。
- 設置するときは、お子様が近づかないようにしてください。

組み立て手順に従って、しっかりと組み立てる

- ネジがゆるんでいたり抜けていると、TV サウンドバーシステムが傾いて転倒し、落下による大けがや破損の原因となることがあります。
- 製品を組み立てるときや、取り付けるときには、手や指を傷つけないようにご注意ください。

クリーニング上のご注意

薄めた中性洗剤を少量、柔らかい布に含ませて拭いてください。研磨パッドや磨き粉、シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。

本製品に関してご質問や問題がございましたら、お近くのソニー製品お買い上げ店までご相談ください。

目次

同梱品を確かめる........................ 5

取り付ける 6

テレビスタンドに TV サウンドバーシステムを取り付ける 6

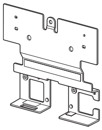
テレビの転倒を防ぐ......................11

テレビの角度を調節する...............13

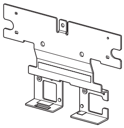
主な仕様 14

同梱品を確かめる

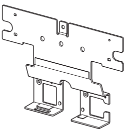
- 取扱説明書（本書）
- 対応表（1）
- 取り付け金具（Ⓐ）
  – 32 A（WS-32SE1B）（1）



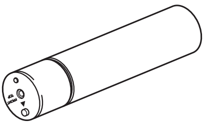
  – 40/46 A（WS-40SE1B/
  WS-46SE1B）（1）



  – 40/46 B（WS-40SE1B/
  WS-46SE1B）（1）



- テレビスタンド用延長ネック（Ⓑ）
  （1）



- 取り付け金具用ネジ
  （+PSW M5 × 12 mm）（Ⓒ）（2）



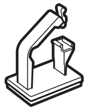
- 取り付け金具用ネジ（シルバー）（Ⓓ）
  （2）



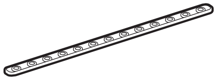
- テレビスタンドヘッド用ネジ
  （+PSW M5 × 20 mm）（Ⓔ）（3）



- ケーブルクランプ（Ⓕ）（2）



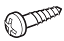
- 転倒防止用ベルト（Ⓖ）（1）



- 転倒防止用ベルトのネジ
  （+PSW M4 × 10 mm）（Ⓗ）（1）



- 転倒防止用ベルトの木ネジ
  （M3.8 × 20 mm）（Ⓘ）（1）

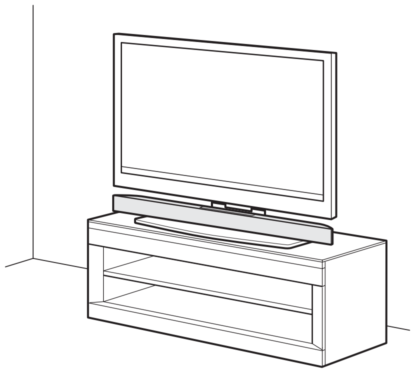


- アンカーボルト（Ⓙ）（2）



取り付ける

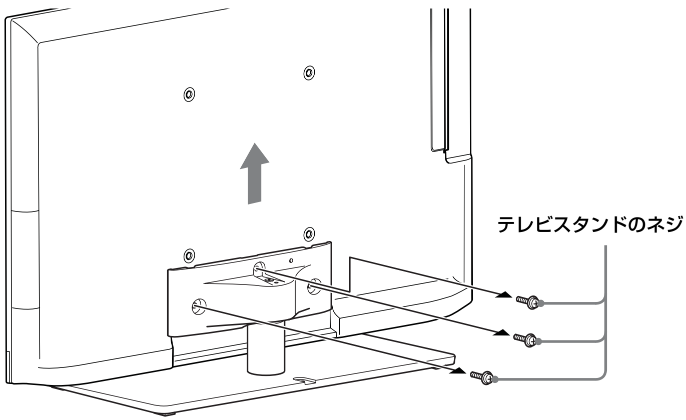
本製品を使用して TV サウンドバーシステムをテレビスタンドに取り付けることができます。



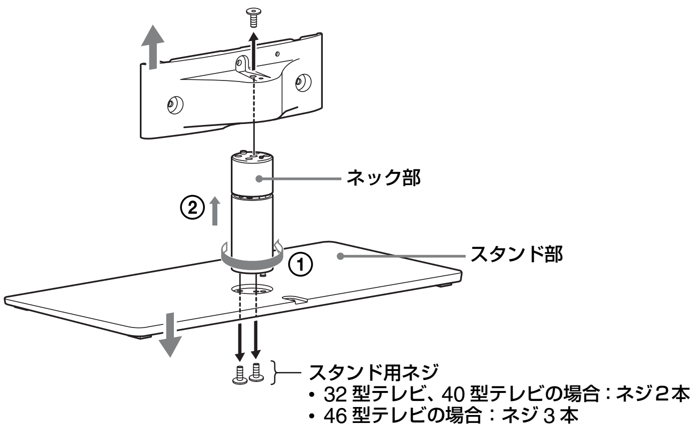
ご注意
- このスピーカー取付キットは、テレビに付属のスタンド専用です。
- フロアスタンド（SU-FL71M/SU-FL71L）には非対応です。
- TV サウンドバーシステム（SA-32SE1/SA-40SE1/SA-46SE1）を取り付けるときは、直接壁に掛けてください。

テレビスタンドに TV サウンドバーシステムを取り付ける

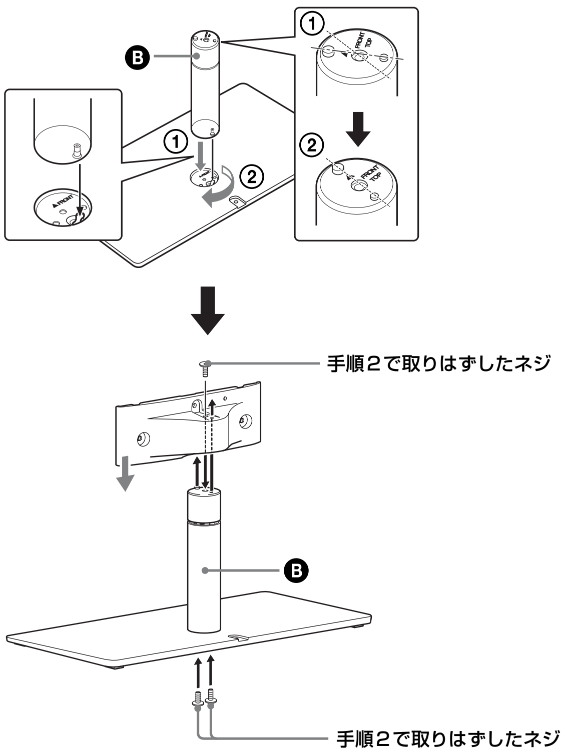
1 テレビスタンドからネジを取りはずし、テレビをテレビスタンドからはずす。



2 ネック部からネジを取りはずし、ネックをテレビスタンドからはずす。

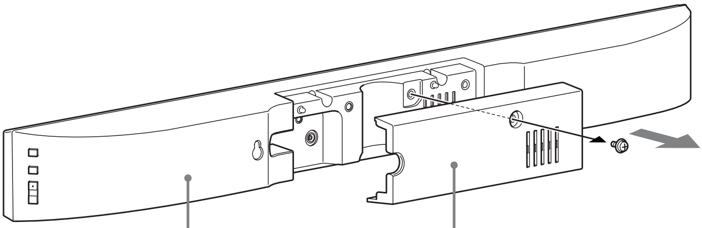


3 手順２で取りはずしたネジを使って、テレビスタンド用延長ネック（B）をテレビスタンドに取り付ける。



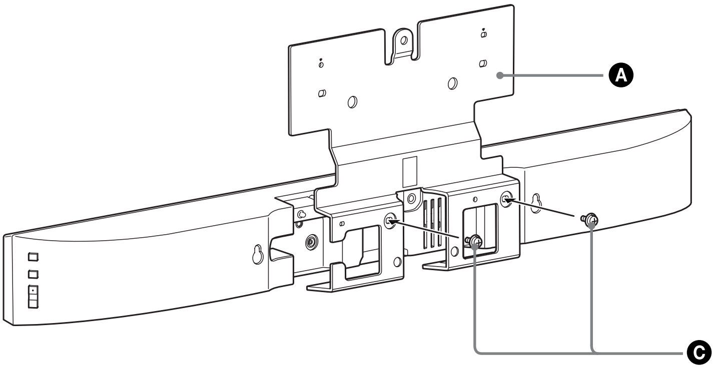
次のページへつづく

4 TV サウンドバーシステム背面の固定ネジをはずし、リアカバーをはずす。



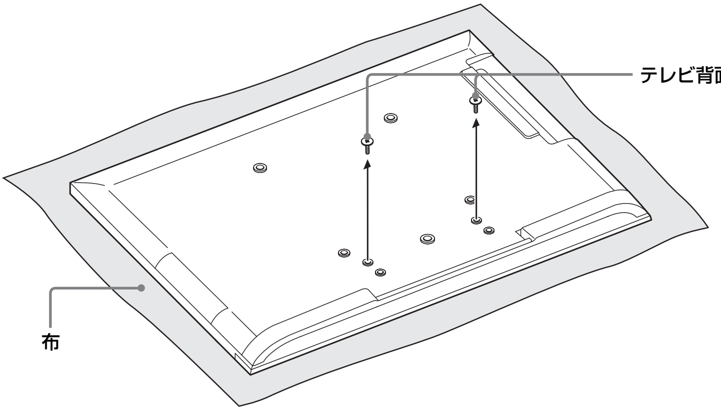
5 取り付け金具用ネジ（+PSW M5 × 12 mm）（Ⓒ）を使って、取り付け金具（Ⓐ）を TV サウンドバーシステムに取り付ける。

取り付け金具の背面の刻印を確認して、ご使用のテレビに適した金具をお使いください。詳細は、付属の「対応表」をご参照ください。



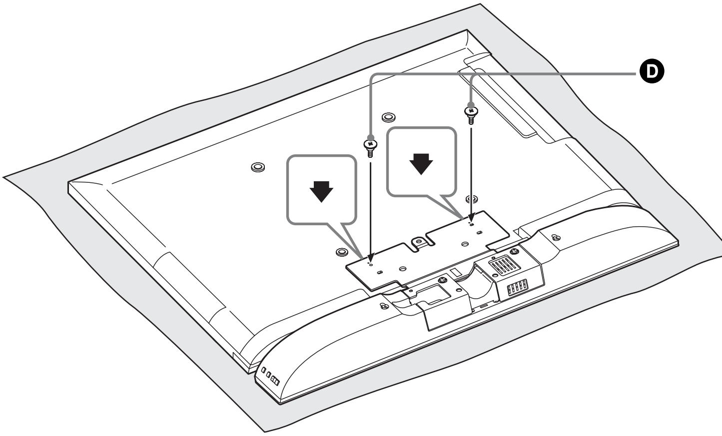
6　テレビ背面からネジを取りはずす。

テレビ画面を下にしてテレビを柔らかい厚手の布の上に置き、液晶画面の表面に傷がつかないようにしてください。



7　取り付け金具用ネジ（シルバー）（Ⓓ）を使って、TV サウンドバーシステムをテレビに取り付ける。

⬇ の印が示すネジ穴にネジをとめてください。



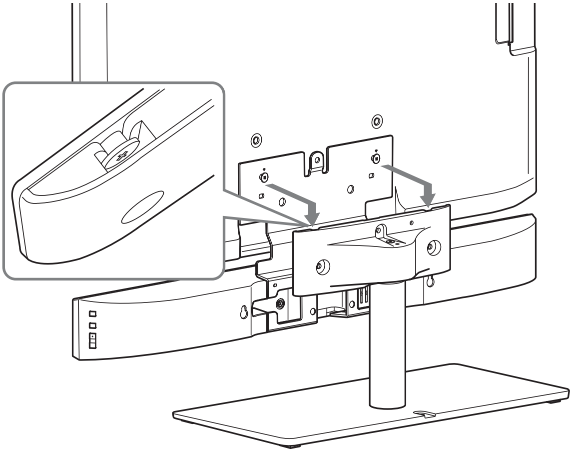
ご注意

- 取り付け後、取り付け金具のネジ（シルバー）はネジ穴より突き出した状態になりますが、これで正しく取り付けられています。
- TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを運ぶ際には、TV サウンドバーシステムを持って運ばないでください。けがや破損の原因となることがあります。

次のページへつづく

8 テレビスタンドにテレビを取り付ける。

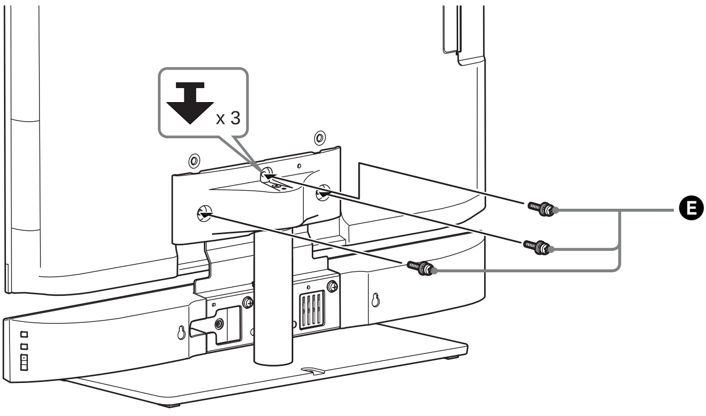
ネジの突出部をテレビスタンドの切り欠き部に合わせます。



ご注意

テレビをテレビスタンドに取り付ける際は、TV サウンドバーシステムを持たずにテレビを持つようにしてください。

9 テレビスタンドヘッド用ネジ（+PSW M5 × 20 mm）（Ⓔ）を使って、テレビをテレビスタンドに固定する。



10 ケーブル類をすべて接続した後、ケーブルクランプ（Ⓕ）を使ってケーブル類をまとめて固定する。

ご注意

保護対策として、テレビを固定してください。詳しくは「テレビの転倒を防ぐ」をご覧ください。

テレビの転倒を防ぐ

保護対策として、テレビを固定してください。固定されていない状態のテレビは転倒のおそれがあり、けがの原因になることがあります。

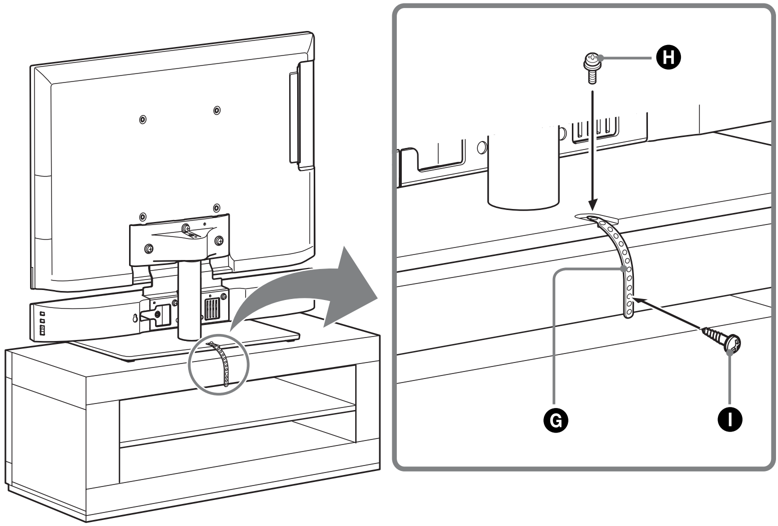
安全のために

けがを防ぐために、TV サウンドバーシステムを取り付けたテレビを壁から 25 cm 未満の場所にしっかりと固定してください。

ご注意

- テレビまたはテレビ台を設置する際に、指をはさまないようにご注意ください。
- 壁から 25 cm 未満の場所にテレビを設置してから固定してください。テレビが後ろに倒れても、壁がテレビの転倒を防ぎます。

テレビスタンドをテレビ台などに固定する



1 テレビをテレビ台中央に置く。

2 転倒防止用ベルト（G）をテレビスタンドに取り付け、ドライバーを使って転倒防止用ベルトのネジ（**+PSW M4 × 10 mm**）（H）でしっかりととめる。

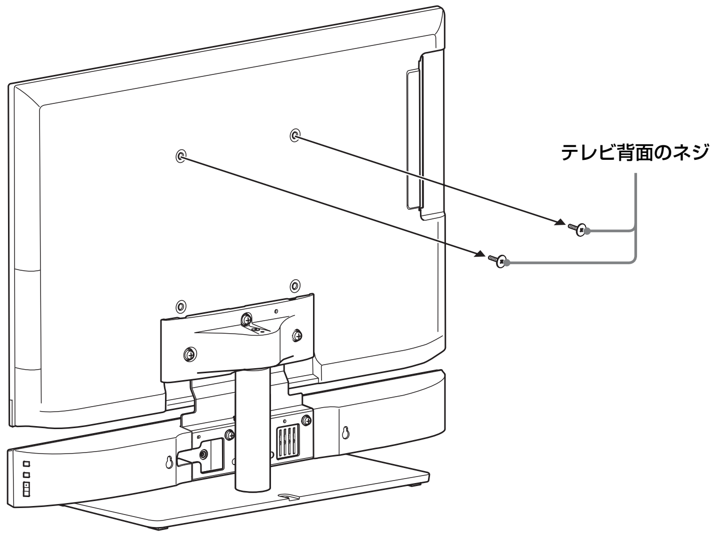
3 転倒防止用ベルトの木ネジ（**M3.8 × 20 mm**）（I）で転倒防止用ベルトをテレビ台に固定する。

次のページへつづく

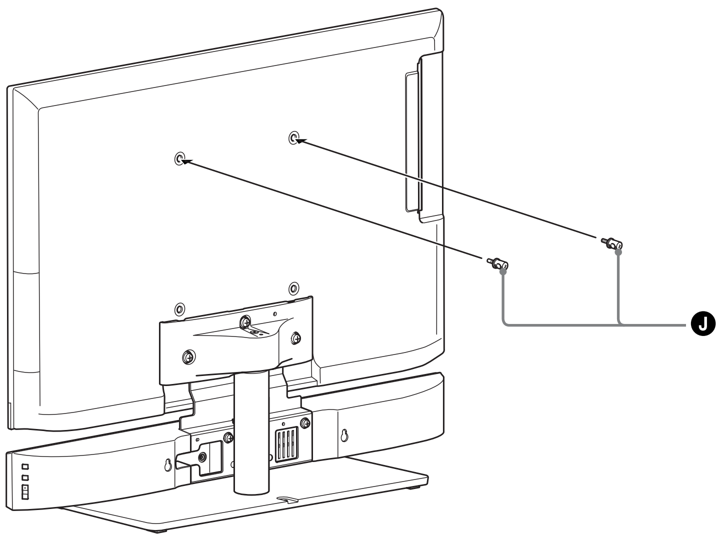
テレビを壁などに固定する

壁や柱にテレビを固定するための丈夫なひもかくさり（市販）、および取り付け具（市販）を用意してください。補強した壁に取り付け具を取り付けます。テレビをテレビ台に固定している場合でも、次の手順にしたがって壁にも固定してください。

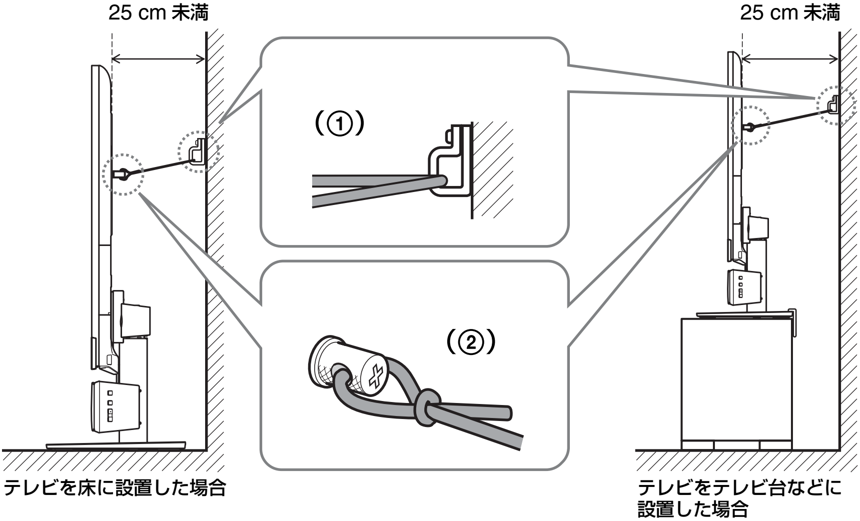
1 テレビ背面からネジを取りはずす。



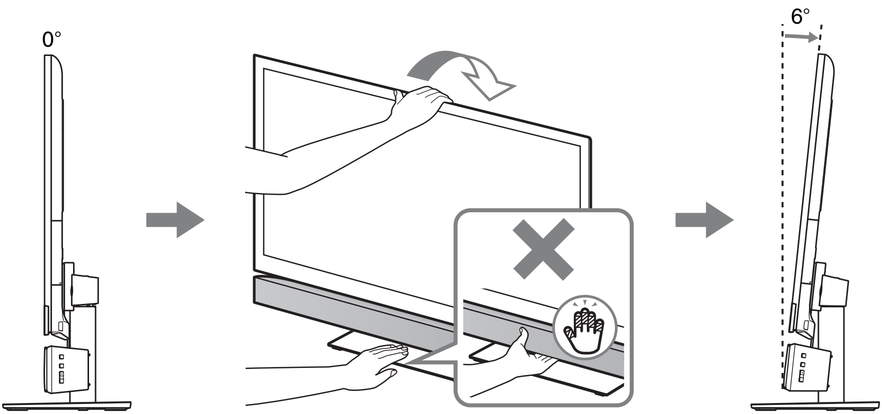
2 アンカーボルト（J）をテレビ背面に取り付ける。



3 取り付け具をしっかりした壁や柱に取り付け（①)、ひもまたはくさりをアンカーボルトと取り付け具の穴に通す（②)。ひもまたはくさりの両端をしっかりと結ぶ。



テレビの角度を調節する



主な仕様

取り付け金具 32 A

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）	約 250 mm × 216 mm × 35 mm
質量	約 1.1 kg

取り付け金具 40/46 A

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）	約 334 mm × 227 mm × 35 mm
質量	約 1.3 kg

取り付け金具 40/46 B

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）	約 332 mm × 232 mm × 35 mm
質量	約 1.3 kg

テレビスタンド用延長ネック

最大外形寸法	約 ϕ 43 mm × 216.8 mm
質量	約 0.66 kg

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「306」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

4269373O1 (1)

Sony Corporation　Printed in Malaysia